

議 会 かながわ

令和4年 第3回定例会
(10月15日から12月19日まで)

No.177 令和5年(2023年)
2月1日(水)発行



県議会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/>

神奈川県議会 検索

編集・発行・お問合せ 議会局政策調査課
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
電話 (045) 210-1111 (代表) (045) 210-7564 (直通)
FAX (045) 210-8907



緑のハートのマーク は、県議会のマークです。緑は神奈川県を自然を表し、開かれたハートは、県議会の活動で県民の皆さまの心をつなぐたいという、願いが込められています。

神奈川県議会フェイスブック公式アカウント 皆さまのフォローをお待ちしております!



正副議長ごあいさつ



神奈川県議会議長 ^{ひろあき} しきだ 博昭 副議長 ^{そがべ くみこ} 曾我部 久美子

令和5年最初の議会かながわの発行に当たり、皆さまのご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の「感染拡大防止」と「社会経済活動」との両立に向けた取り組みを一步ずつ前進させていく1年でした。

本県議会は、引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応、物価高騰や生活困窮者対策、「ともに生きる社会かながわ」の実現を目指す取り組みなど、山積する諸課題の解決に向けて、審議を尽くし、県民の皆さまの視点に立った県政の実現に取り組んでまいります。



動画はこちら

物価高騰等対策などの 補正予算等を可決

9月7日に開会した令和4年第3回神奈川県議会定例会は、12月19日に閉会しました。11月25日には、令和3年度決算の認定などの採決が行われました。

最終日の12月19日には、新型コロナウイルス感染症対策や国の「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」等を踏まえ、早急に対応する必要がある事業を行うための補正予算等を可決しました。

このほか、神奈川県議会の保有する個人情報の保護に関する条例(概要は4面に掲載)などを可決しました。

主な補正予算の内容

事業概要	予算額
信用保証事業費補助 原油価格・物価高騰等の影響を受ける中小企業者等を支援するため、融資を受ける際の信用保証料に対する補助への追加措置	31億9,956万円
新型コロナウイルス感染症に対応する介護施設等に対する支援 新型コロナウイルス感染症の療養者が発生した際に必要な介護人材の確保や感染拡大防止対策等に対する補助への追加措置	33億7,374万円
出産・子育て応援事業費補助 妊娠期から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援の充実と、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等への経済的支援を、一体として実施する市町村に対する補助	110億6,000万円
子どもの安心・安全対策の推進 幼稚園等に通う子どもの安全を守るため、送迎用バスの安全装置の装備など、施設設置者が講じる安全対策の強化に要する費用に対する補助等	13億8,888万円
観光需要喚起策実施事業費 新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ観光需要を喚起するため、神奈川県内の旅行に対する割引である全国旅行支援「いざ、神奈川!」(第2弾)を実施	63億5,153万円

可決した 主な条例案の 概要

● 個人情報の保護に関する法律関係8条例(制定、廃止、改正)

これまで神奈川県個人情報保護条例において定めていた県の個人情報の取扱い等について、個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法による全国的な共通ルールが適用されることとされたため、同法の施行に必要な事項等を定める条例案並びに同法関係条例案を審議し、制定、廃止及び改正を行いました。

● 神奈川県手数料条例(改正)

旅券法の一部改正等に伴い、パスポートの査証欄の増補に係る手数料の規定を削除するとともに、未交付旅券の発行経費に係る手数料を新設するなどの条例案を審議し、改正を行いました。

議会報告会 ～県庁を離れ津久井やまゆり園で開催～

11月22日(火)に津久井やまゆり園で議会報告会を開催しました。議会報告会は、県民の皆さまに開かれた議会づくりの一環として実施しており、今回は、56名の方にご参加いただきました。共生社会推進特別委員会を傍聴していただいた後、田中信次委員長を座長とし「当事者目線の障がい福祉」及び「高齢者・障害者等介護の支援」をテーマに委員との意見交換会を行い、多くの貴重なご意見をいただきました。

皆さまからいただいたご意見は報告書としてまとめ、後日、県議会ホームページに掲載いたします。



意見交換会の様子

長期欠席議員に対する報酬等支給の見直し

議員提出による「県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案」が令和4年12月7日に全会一致で可決され、令和5年1月1日から施行されました。

具体的な 改正内容

各定例会の会期中(第3回定例会は前半と後半に分割)のすべての本会議と委員会を欠席した場合は、公務上の災害や感染症などやむを得ない場合を除いて長期欠席となり、閉会日等の属する月の翌月から議員報酬を不支給とし、期末手当も報酬の不支給分に依りて減額します。

県議会では、今後とも県民目線で議会制度の見直しや改革に向けた取り組みを進めてまいります。



正副議長に条例案を提出する議会改革検討会議の委員

主な活動 < 第3回定例会(うち10月15日から12月19日まで。ただし、決算特別委員会は10月12日開催分も含む。) >

決算特別委員会

(10月12日～11月4日)

- 令和3年度決算の審査

本会議

(11月18日～12月7日)

- 知事提案説明
- 代表質問(2面)
- 一般質問(3面)
- 議案の採決(4面)

常任委員会

(11月14日～12月14日)

- 議案等の審査(3面)

特別委員会

(11月21日、22日、12月13日)

- 調査

本会議

(12月19日)

- 知事提案説明
- 議案等の採決(4面)



代表質問

11月30日水・12月1日木・2日金

会派名・選挙区は、質問時点のものです。質問順は左上から下に続きます。

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、2月中旬に発行予定の神奈川県議会会議録をご覧ください。



やなぎした つよし
柳下 剛

自民党
横浜市緑区

激変する経営環境の中で奮闘する中小企業への支援

問 企業経営の未病改善の相談の少なさは、中小企業が企業経営を未病で把握する必然性を感じていない現れであり、取りやめを検討すべきである。県経済の活性化に向け、今後、中小企業をどう支援していくのか、知事の見解を伺う。

答 「経営革新計画」^{※1}の作成を後押しする。また、新たな経営上のリスクも生じており「企業経営の未病CHECKシート」の見直しを検討し、多くの企業に活用してもらえよう、普及啓発に取り組む。

県立特別支援学校の整備

問 横浜東部地域の新たな特別支援学校の整備に向けた調整状況と、新設する特別支援学校の在り方を、「地域とともにある学校」という観点から、今後、どのような方向性を持って整備を進め

ていくのか、教育長の見解を伺う。

答 横浜市教育委員会と協議を重ね、神奈川県菅田町の「旧横浜市立菅田小学校」を候補地とし、新校整備を進めることとした。今後、知的障害・肢体不自由教育部門を有する学校設置に必要な施設・設備や、スケジュール等の具体的な検討を進める。また、「地域とともにある学校」の視点を大切にし、市教育委員会と連携し、地域の意見も伺いながら、地域に開かれた整備を進める。

本県の子ども施策の充実

問 市町村からの期待の強い小児医療費助成制度の拡充を含め、子ども施策の充実はどう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 市町村への、より一層の支援が必要と判断し、小児医療費助成制度の対象年齢を、現行の6歳までから、小学校卒業の12歳まで引き上げ、令和5年4月から実施していきたいと考えている。

このほか

広域自治体である県の役割、国民保護の取り組み、健康団地推進計画の中間見直し、本県の今後のスポーツ施策などについて質問しました。



さかい まなぶ
栄居 学

立憲民主党・民権クラブ
川崎市川崎区

新型コロナウイルス感染症対策におけるオンライン診療

問 この冬の新型コロナウイルス感染症の感染拡大への対応として、オンライン診療の更なる推進に向けて、どう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 県医師会や薬剤師会と連携し、実際に医師に経験してもらうための「地域オンライン診療クリニック」を、県内に数か所設置する準備を進めている。また、発熱診療が困難であった医療機

関に対しても、オンラインで患者に対応するよう働き掛ける。

国民保護の取り組み強化

問 万一の武力攻撃事態を想定し、避難施設の指定拡大や訓練の充実など、国民保護の取り組み強化が必要と考えるが、知事の見解を伺う。

答 民間施設の指定の促進に努めるほか、指定可能な県所管施設の情報を提供するなど、政令市の指定拡大を支援する。また、本年度中に、弾道ミサイルの攻撃を想定した図上訓練を実施し、情報収集、被災者救援や住民避難等の国民保護措置に関する対応力強化を図る。

このほか

ヘイトスピーチ^{※2}解消に向けた取り組み、自転車利用者に対する指導取締り、物価高騰に係る保育所等への支援などについて質問しました。



ささき まさゆき
佐々木 正行

公明党
相模原市中央区

心のサポーター養成事業

問 心のサポーター養成事業について、今後どう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 今年度、企業の協力により、県民向けの研修に加え、職域での研修をオンラインで実施した。国へこうした工夫を提示しながら、より多くのサポーターを養成できる研修手法の開発を求める。

健康団地の推進に向けた様々な取り組み

問 県営団地における「健康団地」の実現に向けた空き住戸の有効活用の取り組みと共益費の徴収に関する条例改正の検討状況について、知事の見解を伺う。

答 職員が地域の医療機関や介護施設などに空き住戸の活用を呼び掛け、高齢者支援団体などのNPOを直接訪問し、入居を働き掛ける。県としても使用料免除などの支援を行う。共益費の徴収については、次の定例会に条例改正を提案できるよう準備を進めている。

このほか

がん対策、災害の教訓を踏まえた被災地・被災者支援、踏切における交通安全対策、中小企業のリスクリング^{※3}支援などについて質問しました。



うえの たつや
上野 たつや

共産党
横浜市神奈川区

不妊治療にかかる経済的負担の軽減

問 不妊治療は令和4年4月から保険適用となったが、追加で実施される先進医療は全額自己負担となるため、更なる負担軽減が必要である。他自治体のように保険適用外の先進医療への助成を行うべきだが、知事の見解を伺う。

答 保険適用となる治療法拡大が経済的負担軽減につながるのと考えから、安全性や有効性が確認された治療は早期に保険適用とするよう国に要望していく。

インボイス^{※4}制度

問 県内経済に重要不可欠な中小零細事業者や農家、フリーランスの営業を守るため、国にインボイス制度の廃止を求めるべきだが、知事の見解を伺う。

答 適正な課税のため必要な制度と認識しており、国に廃止を求める考えはない。

このほか

妊婦健康診査の自己負担軽減、給付型奨学金の拡充、公契約条例の制定、会計年度任用職員制度などについて質問しました。

インターネット中継のご案内

代表質問、一般質問の様子は、インターネット中継でもご覧いただけます。

神奈川県議会 ネット中継

検索

https://kanagawa-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_list&kaigi_id=1



きょうしま
京島 けいこ

かながわ県民・民主フォーラム
相模原市南区

介護における高齢のケアラー^{※5}問題

問 老々介護のケアラーを支えるため、どう取り組むのか、知事の見解を伺う。

答 電話やLINE相談の開始、「ケアラーズカフェ」立ち上げの支援、市町村職員研修会を実施している。また、新たに「ケアラー支援専門員」を配置し、幅広いネットワークづくりに努めている。今後

は関係機関の事例検討や情報交換の場を設け、連携して支援していく。

公立小・中学校の不登校児童・生徒への支援

問 不登校児童・生徒へのICT^{※6}を活用した支援の状況を伺う。また、今後どう取り組むのか、教育長の所見を伺う。

答 支援の実践例を盛り込んだ手引きを作成し、市町村教育委員会等に活用を働き掛けてきた。市町村の支援事例、成果を収集し全市町村と共有していく。

このほか

地域包括ケアシステムの医療連携充実への取り組み、聴覚障がい者の雇用促進及び職場定着、災害時の信号機減灯対策などについて質問しました。



やまぐち たかひろ
山口 貴裕

自民党
厚木市

通園バスにおける園児置き去り事件を受けた対応

問 静岡県牧之原市での通園バスにおける事件を受け、今後、どう対応しているのか、知事の見解を伺う。

答 県内全ての幼稚園や保育所等に対して行っている実地調査を踏まえ、安全対策に関する事例集などを作成する。また、国の補正予算案を踏まえ、安全装置の設置費用などに対する財政支援を検討しており、準備が整い次第、今定例会に

関連の補正予算案を追加提案したい。

自転車安全教育に係る指導・啓発

問 県立高校生が交通事故の被害者にも、加害者にもならないよう、今後、自転車の安全教育にどう取り組んでいくのか、教育長の見解を伺う。

答 交通安全教育を担当する教員等に対し、ヘルメット着用が努力義務化される道路交通法の改正内容を周知する。また、県内10地区で実施している、高校生の企画・運営による「高校生交通安全大会」の中で、生徒自身がヘルメットの重要性などについて考え、交通ルールやマナーを順守する姿勢を育む。

このほか

公立学校でのがん教育推進、宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化、緊急輸送道路の災害対応力の強化、県立都市公園の魅力創出などについて質問しました。



あかの たかし
赤野 たかし

立憲民主党・民権クラブ
横浜市青葉区

公民共創で社会を創り上げていく取り組みの推進

問 公民共創により、社会を創り上げる取り組みを進めることが極めて重要と考えるが、知事の見解を伺う。

答 複雑化、多様化する地域課題の解決に向けては、NPO、企業や大学など多様な主体と協働・連携するとともに、

相互の対話を通じて連携し、県民総力戦で取り組みを進める必要がある。

健康寿命から見た未病改善の成果

問 本県女性の健康寿命の延伸年数が短いことと、未病改善の取り組みの成果について、知事の見解を伺う。

答 長い通勤時間などから肩こり等を訴える割合が高く、忙しい女性でも運動を継続できる取り組みを検討する。未病改善の成果とかながわ健康プラン21の目標達成とのつながりを示すことを検討する。

このほか

県庁組織の活性化に向けた人材の登用等、県立高校における課題解決力を育成する学びの推進などについて質問しました。

用語解説

※1 経営革新計画

中小企業等経営強化法では、「経営革新」を「事業者が新事業活動を行うことにより、その経営の相当程度の向上を図ること」と定義している。事業者が経営革新に関する計画を作成し、その経営革新計画が承認を受けると、様々な支援策を受けることができる。

※2 ヘイトスピーチ

特定の国の出身者であること又はその子孫であることのみを理由に、日本社会から追い出そうとしたり危害を加えようとするなどの一方的な内容の言動のこと。

※3 リスキリング

新しい職業に就くために、あるいは、今の職

業で必要とされるスキルの大幅な変化に対応するために、必要なスキルを獲得すること。

※4 インボイス(適格請求書)

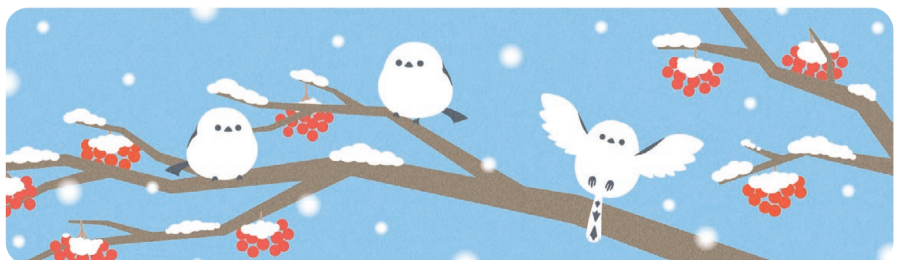
売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるためのもの。令和5年(2023年)10月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として、インボイス制度(適格請求書等保存方式)が開始される。

※5 ケアラー

こころやからだに不調のある人の介護、看病、療育、世話、気づかいなど、ケアに必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアすること。

※6 ICT

Information and Communication Technology(情報通信技術)の略。



一般質問

12月6日火・7日水

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、2月中旬に発行予定の神奈川県議会会議録をご覧ください。

会派名・選挙区は、質問時点のものです。質問順は左上から下に続きます。

やまもと てつ
山本 哲 自民党 寒川町

小出川と目久尻川の浸水対策

問 寒川町内の小出川と目久尻川の浸水被害を防止・軽減し、地域の安全・安心を確保するためのこれまでの取り組みと今後の取り組みについて、県土整備局長の見解を伺う。

答 小出川は、約6割の護岸整備が完了し、現在、岡田地区等の護岸整備や茅ヶ崎市行谷地区の遊水地整備を進めている。目久尻川は、流域市町による協議会を活用し、関係者とも連携して、町の対策の具体化を後押ししていく。

このほか 県道湘南台大神の整備、公立学校の不登校対策、子どもたちに向けた動物愛護精神の普及啓発などについて質問しました。

いしかわ ひろのり
石川 裕憲 立憲民主党・民権クラブ 川崎市麻生区

マスク飲食実施店認証制度の今後

問 制度と飲食店等現場の温度差をどう捉えているのか。また、制度の検証、総括及び今後に向けた整理と、制度終了の判断のタイミングについて、知事の所見を伺う。

答 一部で認証条件を順守しない店舗が見られ、飲食店に重点を置く取り組みの在り方を含め、検証が必要と考える。また、認証条件の見直しや、制度終了の判断のタイミングについての考え方を示すよう、国に求めている。

このほか 人口減少時代を迎える中での歳入確保策、これからの県内鉄道網整備、切れ目のない子育て支援などについて質問しました。

こが てるき
古賀 照基 立憲民主党・民権クラブ 横浜市緑区

医療的ケア児^{※7}の支援

問 医療的ケア児とその家族への支援について、今後どう取り組むのか、知事の所見を伺う。

答 医療的ケア児やその家族の願い等を調査の上、関係機関と共有し、支援策を検討する。特別支援学校卒業後も支援を行うためには、専門人材や受入先の確保が重要であり、生活支援員の養成とともに、看護師や看護学生に対し福祉現場への就労を働き掛けるなど、人材確保に努める。

このほか 子どもたちをけがから守る運動部活動の指導、県有施設の防犯性向上、女性のための相談窓口などについて質問しました。

かわさき しゅうへい
川崎 修平 自民党 横浜市鶴見区

大規模災害時における通信障害への対策

問 大規模災害時の通信障害を想定し、どのような対策を行っているのか、知事の見解を伺う。

答 防災行政通信網の再整備による、確実な情報受伝環境の確保や、臨時基地局設置等の応急復旧訓練を重ね、通信障害時の体制強化に努める。また、災害用伝言ダイヤル、Wi-Fi経由でも誰もが通信可能な00000JAPAN^{※8}等の仕組みや利用方法を周知していく。

このほか RPA^{※9}の導入効果、DX^{※10}推進に当たってのセキュリティ対策、大規模災害からの広域避難などについて質問しました。

わたなべ
渡辺 ひとし 公明党 藤沢市

がん対策

問 どのように、がん対策を進めるのか、知事の所見を伺う。

答 重粒子線治療の保険適用拡大について、周知を強化する。さらに、県内のがん診療連携拠点病院等が集まる協議会で情報共有し、がん患者へ適切な情報提供を行っていく。光免疫療法は、施設要件を整えている県立がんセンターで、今後、治療を開始する。また、ウィッグ購入費用の助成を、引き続き、国に要望していく。

このほか 村岡・深沢地区のヘルスケア産業の展開、私立高校に通う生徒への学費補助拡充、部活動の地域移行などについて質問しました。

いちかわ こ
市川 よし子 立憲民主党・民権クラブ 川崎市幸区

子どもの権利に関する条例について

問 国の「子ども家庭庁」設置等を受け、「子どもの権利」をどう保障していくのか、「子どもの権利に関する条例」の制定も含めて、知事の所見を伺う。

答 国の状況も注視しながら、子どもたちから直接意見をもらい、子ども目線で議論、検討していく。条例制定については、現行の子ども・子育て支援推進条例への反映や、規則、計画、宣言等、様々な方法を総合的に検討していく。

このほか 県有施設のZEB^{※11}・ZEH^{※12}の推進と公用車の取り組み、新型コロナウイルス第8波への県の取り組みなどについて質問しました。

おおむら ゆう
大村 悠 自民党 横浜市金沢区

子どものスポーツ振興

問 子どもが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに、どう取り組むのか、スポーツ局長の見解を伺う。

答 子ども向けのスポーツ体験会や「JOCオリンピック教室」等の実施に加え、今年度は県教育委員会や市町村と連携し、幼稚園児を対象とした「親子ふれあい体操教室」を開催し、幼児期からの運動習慣の形成につなげていく等、スポーツの楽しさを実感できる環境づくりを進める。

このほか 今後の観光消費額を高める取り組み、県立高校生学習活動コンソーシアムの活用、水産業のスマート化などについて質問しました。

かわもと ふみお
河本 文雄 自民党 相模原市中央区

戦争体験や記憶の次世代継承

問 戦争を経験した世代が減少する中、戦争体験や記憶を継承するため、どう取り組むのか、知事の見解を伺う。

答 若い世代が、いつでも戦争の体験や記憶を学べるよう、戦没者追悼施設や戦争体験を紹介するポータルサイトを新たに開設する。また、AI^{※13}を活用した戦争体験者の証言のデジタル化を検討するなど、戦争の記憶を風化させずに伝え続けることができる環境づくりに取り組む。

このほか 普及指導員の農業者支援、健康団地の推進、相模原市域の境川の整備、県立高校の老朽化対策などについて質問しました。

用語解説

3面

※7 医療的ケア児

生活する中で医療的ケアを必要とする子どものこと。医療的ケアとは、たんの吸引や鼻などから管を通して栄養剤を流し込む経管栄養など、在宅で家族が日常的に行っている医療的介助行為のことで、医療行為と区別している。

※8 00000JAPAN(ファイブゼロ・ジャパン)

災害時に被災者等がインターネットに接続できるよう、通信事業者等が公衆無線LANのアクセスポイントを無料で開放するサービスのこと。

※9 RPA

Robotic Process Automation(ロボットによる業務自動化)の略。これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの。

※10 DX(デジタルトランスフォーメーション)

Digital Transformationの略。データとデジタル技術を活用した抜本的な変革により、生活様式を向上させるという考えのこと。

※11 ZEB(ゼブ)

Net Zero Energy Buildingの略。高断熱の壁や窓、高性能の省エネ機器やエネルギー管理システム(BEMS)の導入により消費エネルギーを基準より原則として50%以上削減するとともに、太陽光発電設備の活用など創エネルギーにより年間での一次エネルギー消費量が正味(ネット)でゼロとなるビル等の建築物のこと。

※12 ZEH(ゼッチ)

Net Zero Energy Houseの略。高断熱の壁や窓、高性能の省エネ機器やエネルギー管理システム(HEMS)の導入により消費エネルギーを大幅に削減するとともに、太陽光発電設備の活用など創エネルギーにより年間での一次エネルギー消費量が正味(ネット)でゼロとなる住宅のこと。

※13 AI

Artificial Intelligence(人工知能)の略。

※14 ヘルスケア・ニューフロンティア

「最先端医療・最新技術の追求」と「未病の改善」の2つのアプローチを融合させた取り組みを進めることで、健康寿命の延伸と持続可能な新たな社会システムの創出を目指す県の政策のこと。

※15 ねんりんピック

全国健康福祉祭の愛称。主に60歳以上の高齢者を中心とした健康と福祉の祭典のことで、スポーツや文化種目など多彩なイベントが催される。令和4年(2022年)11月に神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市等の主催で、神奈川県内で初めて開催された。

※16 PFOS(ピーフォス)

有機フッ素化合物であるペルフルオロオクタンルホン酸(PFOS)とペルフルオロオクタン酸(PFOA:ピーフォア)は、環境中で分解されにくく、高い蓄積性があることから、国内外において製造、使用等が規制されている。

※17 DB方式

設計・施工一括発注方式(デザインビルド方式)のこと。構造物の構造形式や主要諸元も含めた設計を、施工一括して発注する方式。

常任委員会で質疑された主な項目

総務政策 常任委員会

科学技術政策大綱、新型コロナウイルス感染症対策に係る対応、ヘルスケア・ニューフロンティア^{※14}の推進、内部統制制度、水道広域化推進プラン、県内米軍基地を巡る状況などについて質疑を行いました。

防災警察 常任委員会

水防災戦略、避難所マニュアル策定指針、国民保護に関する取り組み、高圧ガス地震防災緊急措置訓練、自転車利用者の交通ルール順守に向けた取り組みなどについて質疑を行いました。

国際文化観光・スポーツ 常任委員会

スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ! かながわプラン)、ねんりんピック^{※15}かながわ2022、スポーツツーリズム、観光振興、旅券法の一部改正に伴う影響などについて質疑を行いました。

環境農政 常任委員会

食育推進計画、在日米軍基地におけるPFOS^{※16}等の安全管理、かながわ農業活性化指針、農業及び水産業のスマート化、鳥インフルエンザ対策などについて質疑を行いました。

厚生 常任委員会

新型コロナウイルス感染症に係る対応、かながわ男女共同参画推進プラン、地域福祉支援計画、アルコール健康障害対策推進計画、オンライン診療などについて質疑を行いました。

産業労働 常任委員会

中小企業制度融資、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金、ビジネスモデル転換事業、かながわブランドデザイン第3期実施計画などについて質疑を行いました。

建設・企業 常任委員会

県営住宅条例、管路更新におけるDB方式^{※17}の試行、県営電気事業の次期売電の検討状況、汚水処理事業広域化・共同化計画、自転車活用推進計画、横浜湘南道路の整備などについて質疑を行いました。

文教 常任委員会

県立学校におけるセクシュアル・ハラスメントに係るアンケート調査結果、神奈川県児童・生徒の問題行動・不登校等調査結果、県立特別支援学校の整備、公立高校入学者選抜制度などについて質疑を行いました。

議案と各会派の賛否

(会派名:左から 自民党・立憲民主党・民権クラブ・公明党・共産党・かながわ県民・民主フォーラム・県政会・わが町・神奈川ネット・横浜瀬谷区の会・厚木の会・さかえの会・秦野の会)
○は賛成 ×は反対 ▲は欠席者等

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	公明	共産	県政	わが町	神奈川	厚木	さかえ	秦野	備考	
令和4年度補正予算(10件)	一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等5名	
	一般会計補正予算(第5号)													
	水源環境保全・再生事業会計補正予算(第1号)													
	流域下水道事業会計補正予算(第1号)													
	水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名	
	電気事業会計補正予算(第1号)													
	公営企業資金等運用事業会計補正予算(第1号)													
	相模川総合開発共同事業会計補正予算(第1号)													
	酒匂川総合開発事業会計補正予算(第1号)													
	一般会計補正予算(第6号)													
条例の制定(3件)	神奈川県議会の保有する個人情報の保護に関する条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○	▲	欠席者等1名	
	個人情報の保護に関する法律施行条例													
	神奈川県個人情報保護審査会条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	▲	欠席者等1名	
条例の廃止(2件)	神奈川県個人情報保護条例を廃止する条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○	▲	欠席者等1名	
	再任用に関する条例を廃止する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名	
条例の一部改正(30件)	県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等6名	
	神奈川県情報公開条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○	▲	欠席者等1名	
	地方税法第37条の2第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例													
	神奈川県不服申立関係書類の写し等交付手数料条例													
	事務処理の特例に関する条例													
	住民基本台帳法施行条例													
	神奈川県統計調査条例													
	職員の分限に関する条例及び市町村立学校県費負担教職員の分限に関する条例													
	職員の懲戒の手續及び効果に関する条例及び市町村立学校県費負担教職員の懲戒の手續及び効果に関する条例													
	附属機関の設置に関する条例													
	職員の退職手当に関する条例													
	職員の給与及び通勤に要する費用の弁償に関する条例及び学校職員の給与等に関する条例													
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名
	職員の定年等に関する条例													
	外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例及び外国の地方公共団体の機関等に派遣される市町村立学校県費負担教職員の処遇等に関する条例													
	職員の育児休業等に関する条例													
	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例													
	職員の大学院等派遣研修費用の償還に関する条例													
	収入証紙に関する条例													
	神奈川県手数料条例													
	神奈川県地域医療医師修学資金貸付条例													
	神奈川県企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等													
	警察組織に関する条例													
	知事及び副知事の給与等に関する条例等	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	▲	欠席者等1名
	職員の退職手当に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名
	職員の給与及び通勤に要する費用の弁償に関する条例													
	学校職員の給与等に関する条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名
	公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名
	任期付研究員の採用等に関する条例及び任期付職員の採用等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名
	県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	▲	欠席者等1名
契約(2件)	工事請負契約の締結(都市計画道路城山多古線(仮称)新坂下トンネル新設工事請負契約)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名	
	工事請負契約の締結(厚木東高校商業教育棟新築工事(建築-第1工区)請負契約)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	▲	欠席者等5名	
その他(7件)	神奈川県科学技術政策大綱の変更	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名	
	管理事業に対する市町負担金													
	神奈川県道路公社の有料道路整備事業計画変更に対する同意													
	訴訟の提起	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名
	和解(県が協同組合に貸付けた中小企業高度化資金の連帯保証人の配偶者に対する詐害行為取消請求事件)													
和解(県が協同組合に貸付けた中小企業高度化資金の連帯保証人の二女に対する詐害行為取消請求事件)														
当せん金付証券の発売														
人事(2件)	監査委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等1名
	土地利用審査会委員の任命													
令和3年度決算(2件)	公営企業決算及び流域下水道事業決算	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	▲	欠席者等5名
	一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算													

令和5年第1回定例会・会議等の予定

会期：2月13日から3月15日まで(31日間)

2月13日(月)	議会運営委員会、本会議(知事提案説明、議案説明会)
14日(火)	議案説明会
16日(木)	本会議(代表質問)
17日(金)	本会議(代表質問)
20日(月)	本会議(代表質問)
22日(水)	本会議(一般質問)
24日(金)	本会議(一般質問)
27日(月)	議会運営委員会、本会議(一般質問、付託)
3月1日(水)	常任委員会(全委員会)
2日(木)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)
3日(金)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)
6日(月)	特別委員会
8日(水)	予算委員会
9日(木)	予算委員会
10日(金)	常任委員会(全委員会)
14日(火)	議会運営委員会
15日(水)	議会運営委員会、本会議(採決)

※議会の日程は、変更される場合があります。
※最新の日程は、県議会ホームページでご覧いただくか、議会局までお問い合わせください。

可決された意見書【3件】

- 带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書
- 中小企業支援施策の拡充を求める意見書
- 子育て支援施策の更なる充実・強化を求める意見書

可決された意見書の全文は
県議会ホームページに掲載しております。

神奈川県議会 意見書 🔍 検索
https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/p80118.html

会派別議員数等 (令和5年1月10日現在)

会派名	呼称	議員数
自由民主党神奈川県議会議員団	自民党	47人
立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団	立憲民主党・民権クラブ	28人
公明党神奈川県議会議員団	公明党	8人
日本共産党神奈川県議会議員団	共産党	5人
かながわ県民・民主フォーラム神奈川県議会議員団	かながわ県民・民主フォーラム	5人
県政会神奈川県議会議員団	県政会	2人
わが町	わが町	1人
神奈川ネットワーク運動	神奈川ネット	1人
横浜瀬谷区の会	横浜瀬谷区の会	1人
厚木新世代の会	厚木の会	1人
さかえの会	さかえの会	1人
秦野の会	秦野の会	1人
合計(12会派) 定数 105人		101人

※令和4年11月18日付で、池田東一郎議員(県政会 大磯町・二宮町)が辞職しました。また、同日付で、楠梨恵子議員が、県政会を離脱し、さかえの会を結成、加藤ごう議員が、自民党を離脱し、秦野の会を結成しました。
※令和5年1月10日付で、山口貴裕議員(自民党 厚木市)が辞職しました。

津久井やまゆり園事件
この悲しみを力に、ともに生きる社会を実現します

ともに生きる社会かながわ憲章

県立津久井やまゆり園での大変痛ましい事件を決して忘れず、真の共生社会の実現に向け、継続して取り組んでまいります。

憲章全文はこちら



神奈川県議会が保有する個人情報の取扱いについて条例を制定しました

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、神奈川県議会では、個人の権利や利益を守るために、議会が保有する個人情報の取扱いを定めた「神奈川県議会の保有する個人情報の保護に関する条例」を新たに制定しました。この条例では、議会が個人情報を取り扱うにあたって、守らなければならない基本的なルールや、自らの個人情報の開示を求めるときの手続きなどについて定めています。詳しくはホームページをご確認ください。

県議会個人情報保護ホームページ
https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/pippportal.html
※インターネットをご利用いただけない方は、お問い合わせください。



お問合せ
総務課 総務グループ
電話：(045)210-7524